

令和5年度 第2回東海市観光ビジョン推進委員会 議事録

1 日 時 令和5年（2023年）11月22日（水）

午前10時から11時30分まで

2 場 所 東海市役所 603会議室（6階）

3 出席者

(1) 委員（敬称略）

中野 佳彦、今井 篤、高橋 寿征、西本 賢史、遠藤 秀紀、伊藤 春子

(2) 事務局

東海市役所：小笠原 環境経済部長、池田 商工労政課長兼観光戦略室長、

下村 観光戦略室統括主任、小野 商工労政課主事

東海市観光協会：野口 事務局長

4 欠席者

(1) 委員（敬称略）

佐野 安信、築波 敬子、久野 兼幸、芦木 浩隆

(2) オブザーバー（敬称略）

渡邊 亨介

5 議 題 別紙 次第のとおり

6 公開、非公開の別 公開

7 傍聴者の数 0人

8 会議内容

(1) あいさつ【次第 1】

小笠原環境経済部長及び遠藤委員長からあいさつを行った。

(2) 議 題

ア 東海市観光ビジョンの中間見直しについて【次第 2】

事務局から資料1、2を用いて、「東海市観光ビジョンの中間見直しについて」を説明した。

中野委員： 市の取組みとして、交流人口の増加やまちのにぎわい創出というワードが使われているが、交流人口の中には通勤・通学等の観光には関係が

ない人数も含まれている。「観光ビジョン」という計画においては、観光客をどう増やすかが重要である。

また、内容が具体的ではないところも気になるため、具体的な取り組みなどが記載されると良い。

今井委員： 秋まつりやハーフマラソン等の大型イベントや太田川駅西側の開発については、観光とは異なるかもしれないが、記載してもよいのではないか。

高橋委員： 観光ビジョンに市としてどのような姿になりたいかということが、明確に記載されている部分がないように感じる。

リニア中央新幹線の開通における本市の観光との関連や、それに関する具体的な取り組みなどがこの観光ビジョンには取り入れられていないと感じる。

西本委員： 市内の農業観光について、向山地区がもっと強く農業のイメージとなるようにと思いながら、農園を経営している。

また、向山地区以外でも 東海シティホテルさんから少し南に歩いたところに加市農園さんがぶどうやミカンを直売していたり、富木島地区に愛知県の伝統野菜であるファーストトマトを作っている山中農園さんがあつたりと、力を入れている観光農園はあるため、このような取り組みがもっと注目されるようになってほしい。

伊藤委員： 資料2「観光ビジョン」の6ページの国籍別外国人住民人口の国籍の内訳の中で、「その他」の人数が多いため、もう少し詳細な国別人口にしたほうがよい。

遠藤委員： 太田川駅西側の再開発エリアのにぎわいづくりを、何らかの形で観光ビジョンに記載したほうがよい。

高橋委員： 表紙の「リニアインパクトを生かしたまちづくり」という表題が内容とつながっていないように感じる。

東海市は交通の利便性がとても高いため、その点を記載し観光を推進していく上での強みとして活かしていくとよいのではないか。平成23年のものではあるが、本市と同じく交通の利便性が高い御殿場市が作成

した「御殿場市観光ハブ都市づくり推進構想」が参考になるのではない
か。

中野委員： ホテル予約サイトでも東海市は「交通至便」と謳われている。東海市
から1時間以内に行ける場所として常滑や有松等の観光地があり、観光
の際の拠点としてのポテンシャルは高いと思われる。

実際に北海道の釧路市のホテルで北海道旅行の拠点となる長期宿泊
プランが結構売れており、ホテルを拠点に観光している実例もあるため、
東海市でも知多半島を中心とした愛知県内の旅行の拠点となるような交
通の利便性の高さを活かした取り組みを、特徴として打ち出していける
のではないかと。

事務局： 本会議でいただいた意見を基に観光ビジョンの案を修正していく。今
後、根幹に関わる修正を除き、修正事項は、委員長一任とさせて頂きた
い。

遠藤委員： 事務局より修正について、委員長一任の提案があったが、いかがでし
ょうか。

委員一同： 異議なし。

(3) 報 告

イ 工場夜景遊覧クルーズアンケート結果について【次第 3】

事務局から資料3を使用し、工場夜景遊覧クルーズアンケート結果について
説明した。

中野委員： 工場夜景は東海市でしか見ることができないコンテンツとして需要は
あると思われる。

特典クーポンについて、参加店舗はどのように選定しているのか。

事務局： 今回は試行的取り組みであるため、太田川周辺の店舗に限って声かけ
をしたが、今後の方向性としては、範囲の拡充も検討している。

伊藤委員： アンケートでの満足度はどうか。

事務局： 「とても満足」、「まあまあ満足」、「ふつう」、「やや不満」、「とても不
満」の項目で、ツアーの満足度を確認した。今年度実施した4日間での

8便のうち、雨に降られた1便のみ「とても満足」、「まあまあ満足」が75%でその他の便は80%台が1便、90%台が4便、100%が2便であり、満足度の高いツアーとなっている。

高橋委員： 先日、福岡商工会議所と交流を持つ機会があり、河川・海沿いは重要な観光拠点であるという話を聞いた。東海市も河川整備が進んでいるため、河川を活用すると東海市発着の工場夜景クルーズを実施できるのではないかと。

遠藤委員： アンケート結果によると、参加者は50代以上が約7割を占めているため、この層をターゲットにした取り組みも必要ではないかとデータを見る限りでは読み取れる。

9 その他

(1) 今後の会議予定

事務局：次回は1月・2月頃を予定している。

(2) 今後の事業予定

今後の事業予定について説明した。(もみじまつり、ウィンターイルミネーション)

以上